

環境改善型香り発生機 DAA T-50
機能性リキッドシーロマ概要

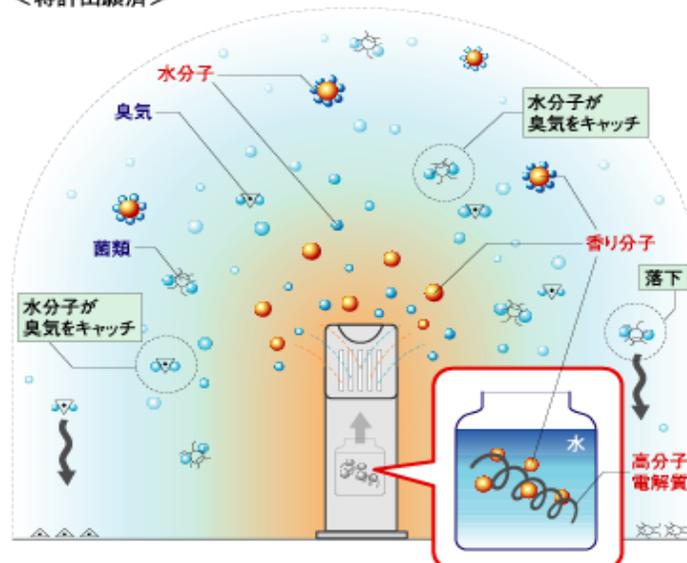


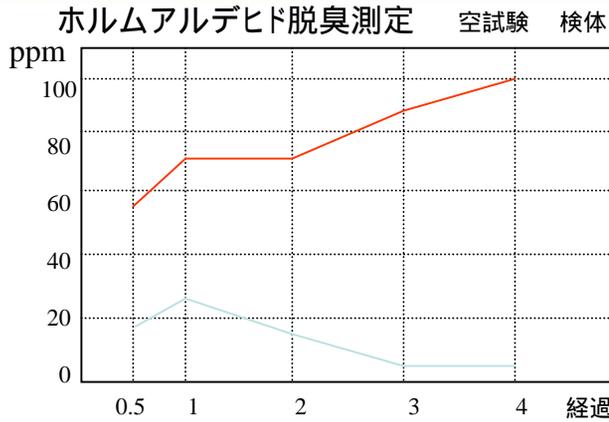
森の中では植物が消臭・抗菌・爽快などの不思議な働きをし、私たち人間に何かしら快適な雰囲気をかもし出しています。これは植物がいろいろな成分を作り出しているからです。このような成分のことは、一般的にフィトンチッドと称されています。

シーロマはこのような植物成分の種々の働きのうち、消臭作用・抗菌作用の有効成分に着目して開発された新しいタイプのもので、約200種に及ぶ天然の植物についての基本的な研究をもとに、私たちの身のまわりの不快なニオイに対して大きな消臭効果を有する植物35種類を選び出しまとめあげたものです。従って、このシーロマは私たちの生活環境におけるさまざまな悪臭に対して優れた消臭効果を発揮します。

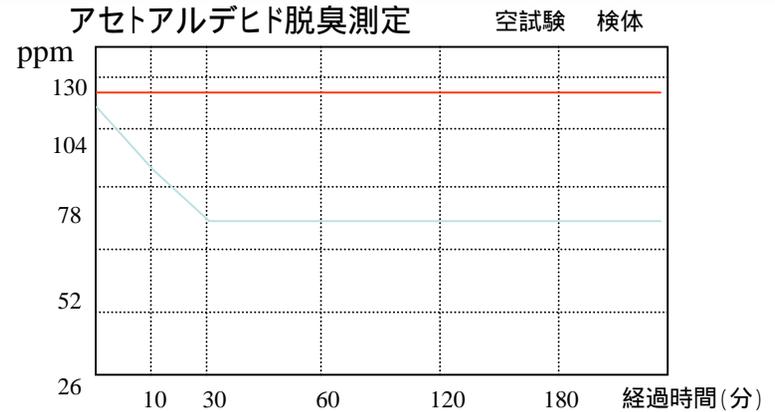
また、シーロマは強い芳香を発することによるいわゆるマスキング作用で他の悪臭をごまかすというものではありません。自身は空気中に気化されて悪臭分子にふれると、たちまち包接・分解・中和などの作用をして、身のまわりの不快なニオイを消してしまいます。

<特許出願済>

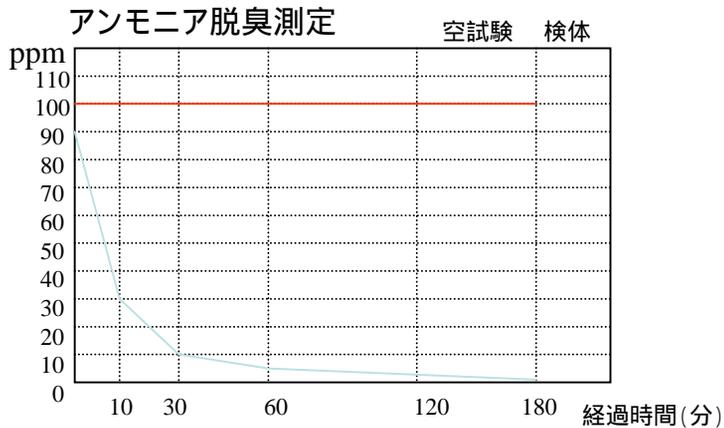




検体 10 g をそれぞれテドラーバックに入れ密封し空気を3l注入。次にホルマリン(3.7%溶液)をテドラーバック内に添加し経時的にガス濃度をガス検知管で測定した。なお、検体を入れずに同様な操作を行ったものを空試験とした。



検体 10 ml をテドラーバックに入れ、空気ベースのアセトアルデヒド(約120 ppm)を封入した後、経時的に袋内の残存ガス濃度をガスクロマトグラフィーで測定した。なお、検体を入れずに同様な操作を行ったものを空試験とした。



検体 10 ml をテドラーバックに入れ、空気ベースのアンモニア 3l(約100 ppm)を封入した後、経時的に袋内の残存ガス濃度をガス検知管で測定した。なお、検体を入れずに同様な操作を行ったものを空試験とした。

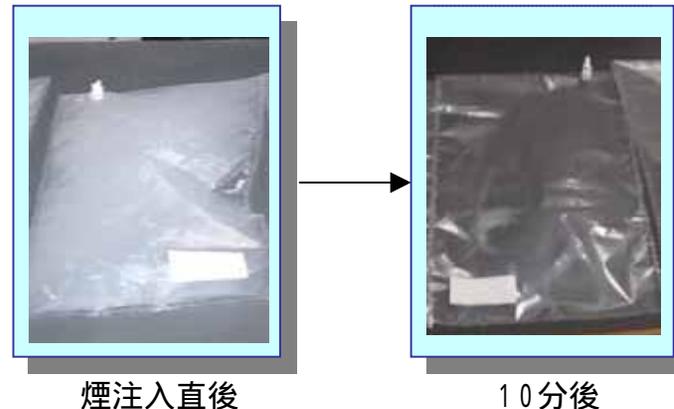
消臭・脱臭効果一覧

消臭作用	主な悪臭の原因・場所	減臭データ値(平均)	減臭率
アンモニア	・素材又は、副原料から発生する臭気	100 ppm 11 ppm	89%
硫化水素		85 ppm 7 ppm	91%
トリメチルアミン		66 ppm 13.8 ppm	79%
アセトアルデヒド	・周囲から流れ込む臭気	120 ppm 67.2 ppm	44%
ホルムアルデヒド		79 ppm 12.8 ppm	83.7%
ピリジン	煙草の喫煙等	14.2 ppm 3.4 ppm	76%

禁煙・分煙対策データ

～ 煙草煙処理評価～

	煙の処理時間
空試験	—————
水: 1cc	5 min
シーロマ: 1cc	2 min



(ガスバリアー性の袋に煙草の煙5 を入れたものを用いてに上記の3種類の処理により煙の減少についての評価した。)

～ 煙草の悪臭消臭比較～

ピリジン 脱臭測定 (単位: ppm)

試料	経過時間(min)				
	10	30	60	120	180
検体	5	3	3	3	3
空試験	15	15	15	13	13

検体10mlをテドラーバックに入れ、空気ベースのピリジン3!(約100ppm)を封入した後、経時的に袋内の残存ガス濃度をガス検知管で測定した。なお、検体を入れずに同様な操作を行ったものを空試験とした。

減臭平均データ値 14.2 ppm 3.4 ppm 減臭率 76%

継続的な使用により、バクテリア・カビの発生も抑制します。

一般細菌・真菌

分析機関：(財)日本食品分析センター



結核菌除菌試験

試験液及び試験方法		作用時間					
		初発菌数	5分	10分	15分	30分	60分
生理食塩液		1.2×10^5					1.8×10^5
液	液体培地塗布法		3.9×10^4	3.1×10^4	1.8×10^4	6.0×10^3	2.0×10^1
	検体MF法		3.9×10^4	2.6×10^4	1.5×10^4	4.4×10^3	1.8×10^1

(CFU/ml)

大腸菌群 (O-157)

分析機関：(財)日本食品分析センター



レジオネラ菌除菌試験

試験菌	初発菌数	作用時間		15分間対照
		5分間	15分間	
レジオネラ菌	5.2×10^5	< 10	< 10	5.0×10^5

(CFU/ml)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)

分析機関：(財)日本食品分析センター



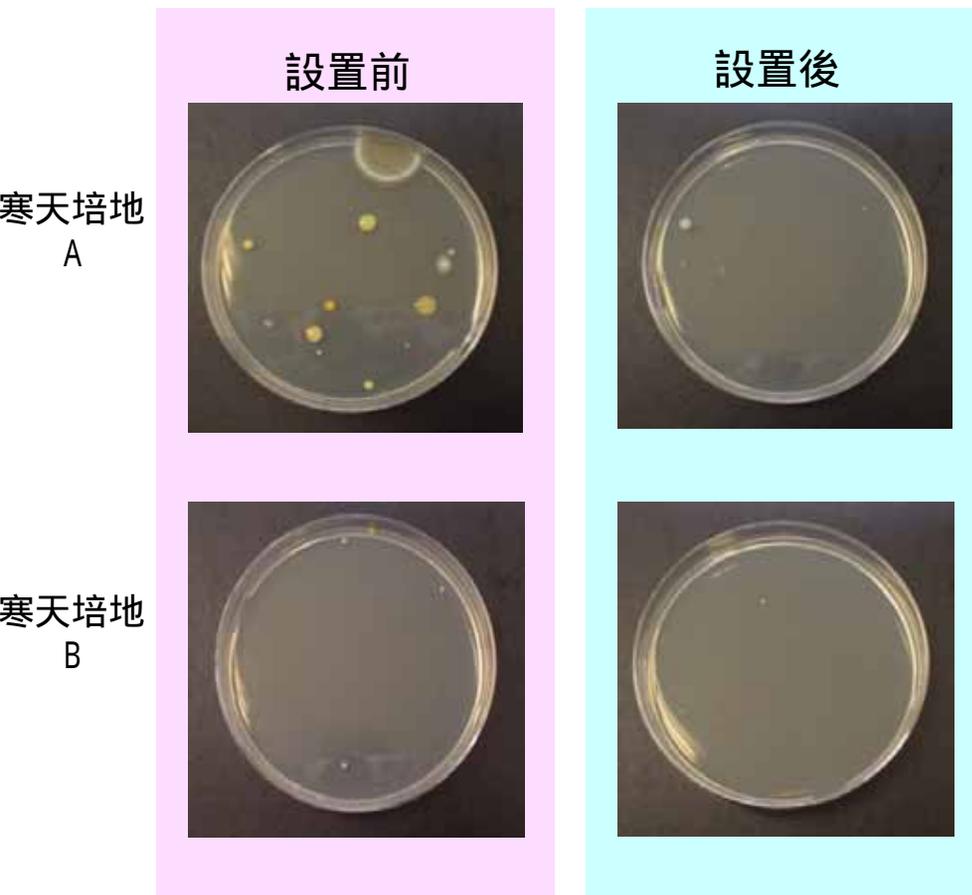
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 / 緑膿菌 / 大腸菌 O-157 制菌試験

試験体	作用時間			
	2.5分	5分	10分	15分
MRSA	0	0	0	0
緑膿菌	0	0	0	0
O-157	0	0	0	0

(CFU/ml)

シーロマBKタイプ

寒天培地上に確認された空中に浮遊する菌やカビが減少していることが分かります。



寒天培地による落下菌数を比較した。

評価場所: 株式会社ピクセン 25m²
(会議室)

試験方法: 「DAA T-50」よりシーロマを揮散させた時とさせない時の菌数を比較評価を実施した。

寒天培地A: 「DAA T-50」より50cm離れたところに設置。

寒天培地B: 評価室内において最も離れたところに設置。

シーロマBKタイプ

シーロマに使用している成分は非常に安全性の高いものを選んでおります。

シーロマの成分	
消臭成分	香りの成分
<p>*1 *3 経口毒性：LD50 > 20ml / kg</p> <p>*2 皮膚刺激性：無刺激性</p>	<p>シーロマに採用しています香料は、化粧品用の香料として I F R A *4 ガイドラインに適合した安全性の高いものです。</p>

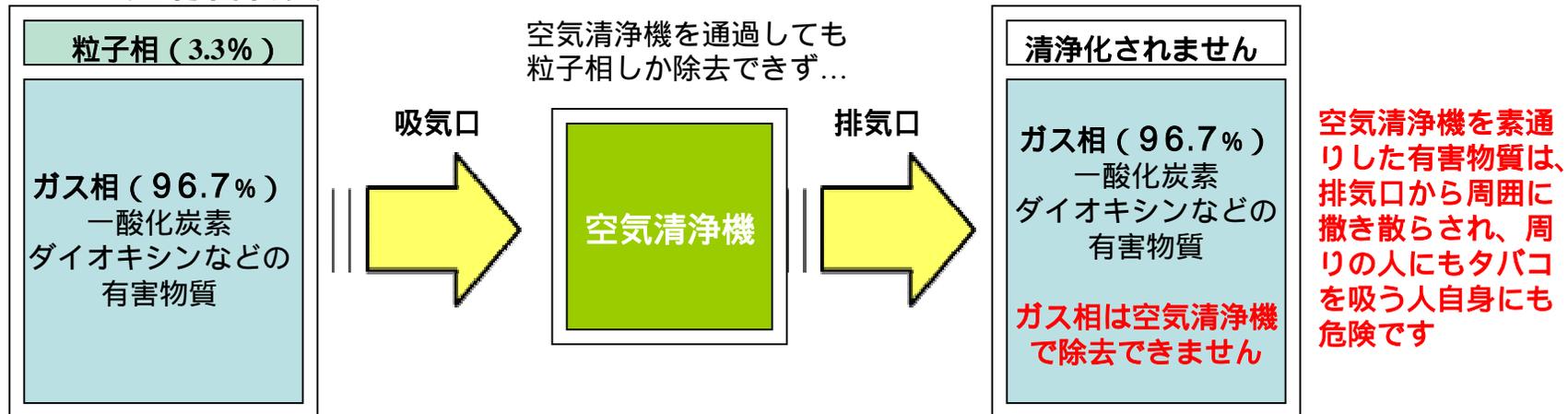
- 1 経口毒性 : マウスに消臭成分20ml/kgを単回経口投与し、14日間の観察を行う。その結果、死亡例は確認されなかった。
- 2 皮膚刺激性 : 無傷及び有傷のウサギの皮膚に消臭成分を4時間貼り付けた後、48時間後の皮膚の状態を観察した。その結果、無刺激性であることが確認された。
- 3 LD50値 : 動物に薬剤を与えたときに、死亡率50%が確認されたときの薬剤量。
- 4 IFRA : 全世界の香料産業の健全な発展を図る目的で1973年に設立された国際的な香料製造者の団体。

空気清浄機がタバコ煙に無効な理由

参考HP <http://nosmoke.hoops.ne.jp/>

一酸化炭素やニコチン、ダイオキシンなどタバコ煙の主要な有害物質のうち、97%が空気清浄機を素通りし、全く浄化されることなく排気口から周囲に撒き散らされています。このため空気清浄機は、タバコの害から100%非喫煙者を守らねばならない受動喫煙対策としては無効です。

タバコ煙有害物質



「分煙のために広く使われている空気清浄機は煙の粒子はかなり除去できているが、一酸化炭素や発がん物質などガス状のものは取れていない」とされ、
「空気清浄機は発がん性物質などの有毒ガスをかえって周囲にまき散らす」と警告している。

厚生労働省の分煙効果判定基準策定検討会（座長 = 内山巖雄・京都大学教授）の報告書より